

夕テ、ヨコそれぞれに当てはまる言葉でマスでマスをうめてね。
アルファベットのマスを順番に並べると、
仏教にちなんだ言葉（キーワード）があらわれるよ。

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	A	
13	14	15	16	B	
19	20	21	22	23	
25	26	27	28	29	E
30		31			

キーワード

ヨコのカギ

- 時代劇で「○○を上げい！」と言っていたら、「顔を上げなさい。」と言う意味だよ。
- むかしの人も、八つ時(やつとき。午後3時ごろ)になると、何かを食わなくてはならないよ。
- 人の体の半分以上(60~70%)が、この成分でできています。
- AM、FM、デジタル、インターネット…種類もいろいろふえました。
- 「長い」「重い」「あたたまる」「火がつく」…どれも、ある体の一部を使った表現に使われます。
- 「あの男性」をあらわす言葉。「あの女性」をあらわす言葉は「彼女」。
- 失敗(しっぱい)から、思いがけずいい結果(けっか)が生まれるのは、何の功名(こうみやう)?
- 道につもった雪をかきながら、はしる車。
- 今年の干支(えと)である猿は、これが得意らしいです。
- 歌○○、喜○○、悲○○…お芝居にもいろいろ種類があります。
- 日本では、47のうち43が、これに当てはまります。
- 人とのつながりのこと。「袖(そで)擦(す)り合うも他生(たしょう)の○○」とは、仏教の考えで「袖がふれあふること」。
- 昔ながらの砂糖菓子(さとうがし)。カマで何日(なんじつ)もできなくとも、少しずつ大きく、トゲトゲになるよ。
- やりこめられて反論(はんろん)もできなくなると、○○の音(ね)も出ません。
- 仏教のことばで「火葬(かそう)」という意味です。
- 仏教のことばで、「大きい」「すぐれている」「偉大である」といった意味を持ちます。とても不思議(ふしぎ)なことを「○○不思議」と言いますね。
- の子は○○。子どもはたいてい、親(おや)に似ていますね。
- 平和の象徴(しょうちょう)とされている鳥。
- ♪とんちんかんな…この単語(たんご)をパソコンなどで変換(へんかん)すると、いろいろな形が出てきます。
- 相撲(すもう)での、最後の勝負(しょうぶ)は「○○○の一番」。

夕テのカギ

- くじびきで、これからの運勢(うんせい)を占(う)います。
- エサにする虫をつかまえると、それを小枝(こえだ)などにさしておく鳥。
- むかしの時計(とけい)や、蓄音機(ちくおんき)は、これをまいて動かしました。
- 南(なん)の島(しま)に生えている木。実は、石鹼(せっけん)や化粧品(けしょうひん)の材料(ざいりょう)にもなります。
- お寺(てら)の鐘(かね)は、このタイプ。
- つなげて並べること。意味のない文章(ぶんしょう)が長々(ながなが)とつづくと、「文字(もじ)の○○○」と言われてしまうよ。
- 風(かぜ)がふくと、めぐりめぐってあるお店(みせ)が儲(もう)かるという、たとえ話(たとえわたりばなし)。
- 大(おほ)むかしの動物(どうぶつ)や植物(しょくぶつ)が、地面(じめん)に埋(う)まって石(いし)のようになっているもの。
- 未来(みらい)のできごとを、前もって言うこと
- 子(こ)、孫(まご)、ひ孫(ひまご)…あとに生まれてくる世代(せだい)。
- 正義(せいぎ)の味方(たいて)のトレードマーク? 日本語(にほんご)では「外套(がいとう)」と書(か)きます。
- 事件(じけん)、事故(じこ)などをふせぐために、注意(ちゅうい)ぶかく見(み)回(まわ)ります。
- これを広(ひろ)げて走るトカゲが、大(おほ)ブームになったことがありました。
- 学校のようすや目標(もくひょう)などを歌(うた)にして、みんなでおぼえて歌(うた)います。
- 自(じ)転(てん)車(しゃ)は、これをそのまま進(すす)まない。
- 体を前(まへ)にたおした人のせなかに手(て)をつけて、飛びこえる遊び(あそび)。かえるとびなどと言うことも。
- 人が担(か)つ(かつ)いだ、むかしのタクシー。
- 鉄道(てつどう)が通(と)るまでは、馬(うま)を乗りつぐ場所(ばしょ)でした。
- 仏(ぶつ)さまがすわる台(だい)は、この花(はな)の形(かたち)をしています。